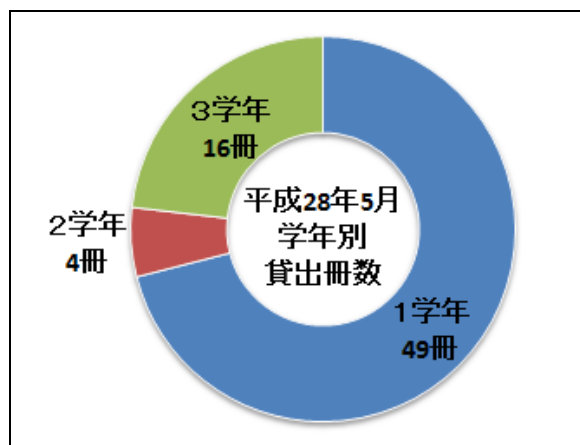
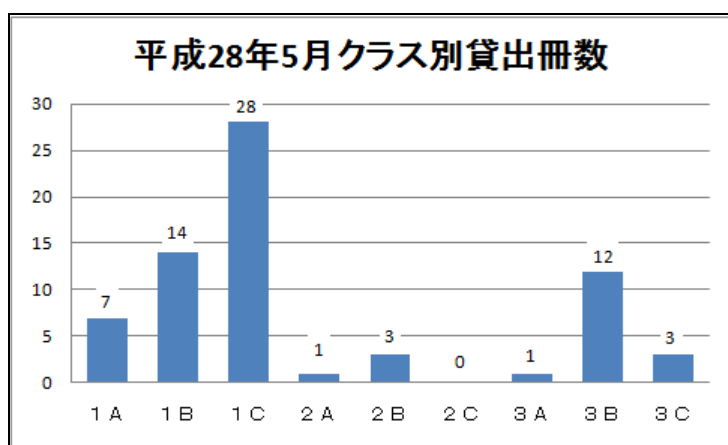


5月の図書貸出状況

5月の図書貸出総数は全校で121冊でした。内訳は、生徒への貸出数が69冊、教職員への貸出数が52冊です。昨年度5月の全校貸出総数92冊（生徒67冊、教職員25冊）と比べると、29冊も増加しています。

1年生は5月に入ってから図書館に来る頻度が高く、とても積極的に本を読んでいます。また、3年生にも行事等で忙しいなか、時間を作って本を読んでいる生徒が見られます。2年生も休み時間や放課後を利用して、気軽に立ち寄ってみてくださいね。



全校一斉新聞読もうの日

5月31日(火)に“全校一斉新聞読もうの日”を行いました。全校生徒が当日付の山形新聞を読み、興味を持った記事についての感想をワークシートにまとめました。

今回は興味を持った記事として、全部で55の記事が挙げられました。政治や地域の話題など内容は様々ですが、特に多くの生徒の興味を引いた記事には次のようなものがあります。

見出し	掲載面	人数
親鳥せっせと餌運び 岩場のウミネコ子育て真っ最中 鶴岡	総合	23
与党、増税延期容認へ 首相 同日選見送り意向	総合	22
北、ミサイル発射兆候 自衛隊に破壊措置命令	総合	19
知ってますよね？ 横断歩道は歩行者優先 「山形の車は止まらない」との声 県警、取り締まりを強化	社会	11
錦織 8強逃す 日本勢全員敗退 全仏テニス	スポーツ	7
コウノトリ2羽 福井で生まれる	社会総合	6
新画像公開 安田さんか 「ヌスラ戦線」交渉開始へ圧力	社会	6
松田（庄内総合）課題残す2連覇 男子円盤投げ	スポーツ	6
番組表	テレビ	6

記事を読んで思ったこと〈抜粋〉

親鳥せっせと餌運び 岩場のウミネコ子育て真っ最中 鶴岡〈総合〉

- ・鶴岡にウミネコがいることが記事を読むまで知らなかったし、今が子育ての最盛期だということも知ることが出来た。子育て頑張ってもらいたい。(2C男子)

与党、増税延期容認へ 首相 同日選見送り意向〈総合〉

- ・増税がおそくなるのは良かったと思いました。でも前に延期はしないと断言したのにおかしいと思いました。前から決まっていた通りでいいと思いました。(2B女子)
- ・延期はされても8%のままにならないのかと思った。たしかに税金は必要なものだと思うけど、どんどん高くされたらいやだなと思った。(2C男子)
- ・10%の方が計算しやすいと思った。(2C女子)

北、ミサイル発射兆候 自衛隊に破壊措置命令〈総合〉

- ・北朝鮮がミサイル発射兆候にあるということはとても怖いことだと思いました。いつものミサイルを発射するのか、どこへ飛ばすのかとても心配です。(3C男子)

知ってますよね？ 横断歩道は歩行者優先 「山形の車は止まらない」との声 県警、取り締まりを強化〈社会〉

- ・横断歩道手前では減速または停止をしなければ罰則や罰金が発生することを初めて知った。山形がよくないことで新聞に載っていて残念だった。(3A男子)
- ・自分も横断歩道を渡るとき車が通るので危険だと思うし、免許を取ると私も運転する側になるので、覚えておきたいと思いました。(3B女子)
- ・実際、私も帰り道に信号がない横断歩道を渡るのが、帰宅ラッシュというのもあるのだろうか。ぜんぜん車が止まってくれないのだ。なので、鶴岡警察署も取り締まってほしい。(1C女子)

錦織 8強逃す 日本勢全員敗退 全仏テニス〈スポーツ〉

- ・やはり、世界ランキングが上位の選手でも雨で中断してからのプレー再開後、いままでの調子をとりもどすのは、難しいことだと思いました。(1A男子)
- ・外でやるスポーツは自分だけでなく天気などのコンディションが大きく関係してくると思う。錦織選手は悔しがっているが、4回戦までいけたことがすごいので次の大会も頑張ってもらいたい。(2A男子)

松田(庄内総合) 課題残す2連覇 男子円盤投げ〈スポーツ〉

- ・県大会で2連覇を果たしているのに、去年の記録を超えられなかったから全然駄目だということを言っていて、とても自分に厳しくてすごいと思った。(3A男子)

槇島ほうき原料 苗500本を植える 庄内総合高生〈地域〉

- ・自分も槇島ほうき作りの授業をしていて8月下旬までのいろいろな作業をする責任を感じました。(3A男子)

山の芋植え 収益改善 酒田の遊休地 収量2トン見込む〈地域〉

- ・これからの遊休地活用はとても大事なことだと思った。今回は山の芋だったけど、ほかにも遊休地を活用するための作物を育て、収益の増大につながるように今後も考えていきたい。(3A男子)

命の大切さ再確認 東根で「パースカフェ」本紙記者も参加 「出産」の喜び、悩み…語り合い、認め合う場〈くらし〉

- ・この記事に、過去に恋人から暴力を受けた末に流産を経験し、今は発達障害の子どもを持つ女性のことが書いてあって、女性が「子供に障害があるけど、負担に感じたことはない。出産で経験した痛みと比べたらどんなことにも耐えられる。」などと言う体験談が書いてました。この記事を読んで、この女性はほんとうに強い心を持っていると思ったし、たとえ子どもが障害を持っていたとしても、産まれてきてくれたことに感謝しなきゃいけないと思いました。(2B女子)

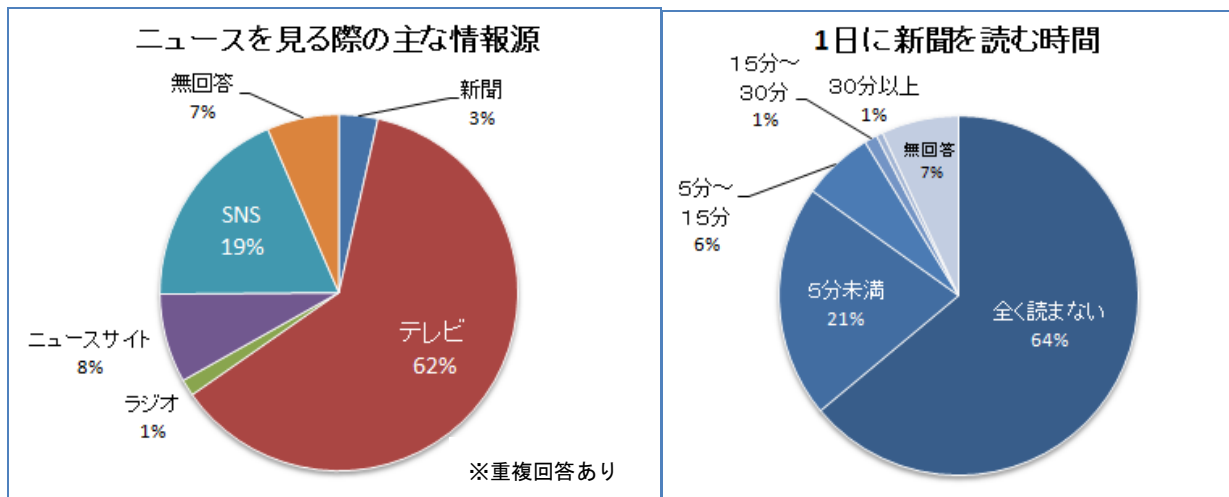
周りに頼っていいんだよ 厳しい現実を生きる親子へ 子どもの貧困、深刻〈くらし〉

- ・虐待のニュースがよく耳に入るが、子供はわるくないし親も精神・肉体共につらいとは思いますが、でも、子供に手を上げるのはよくない。「頼る」ということは難しいと私も思う。甘えとは違う気もするが、頼り方がわからない。でも全てためこんでいたら自分がもたないから、頼る力をつけ、周りの人にもたすけてもらえる人が少しでも増えたらと思う。(1B女子)



アンケート集計結果

ニュースを見る際の主な情報源と1日に新聞を読む時間について質問したところ、次の結果となりました。



今回から情報源の選択肢に SNS とニュースサイトを加えたところ、3割近くの生徒がインターネットメディアを活用していることが分かりました。一方で、新聞を全く読まない生徒が6割以上いることも明らかになりました。日頃のニュースチェックに加えて、新聞にも目を通す習慣を身に付けましょう。より広い視野を持って、世の中の動きやさまざまな情報をつかめるようになります。

朝の読書 感想紹介

6月3日(金)、4月～5月に朝の読書で読んでいた本の感想を書いていただきました。そのうちのいくつかを紹介します。

『日本の農業を考える』(大野和興著)を読んで

イギリスやフランスでは、二十～五十代まで農家経営者の年齢の平均が取れているが、日本は、高齢化とともに農業経営者の平均年齢も上がっていることに対して、残念です。

もっと日本に若い農業の力を！という政策などが出ていいのではないかと考えさせられました。

(1A男子)

『世にも奇妙な君物語』(朝井リョウ著)

を読んで

この本を読んで、数人の視点から書かれているところもあり、人によって見え方が違い、とらえ方も変化するのが面白かったです。

また、現代社会を著者独自の目線から見ているのも、普通ではなく良かったです。

(1A男子)

『10代のうちに考えておくこと』

(香山リカ著)を読んで

10代はいろいろな事を考え悩み、自分のことでいっばいになりがちですが、10代を過ぎた人の意見はたくさんの経験をしたから言えることなので、いろいろなことを知っている人に今のうちから意見を聞くことができたりになりました。

1つ1つ短編なのでよみやすかったです。

(1B女子)

『道は自分で切りひらく』(広岡 勇著)を読んで

心に残った言葉は「いちばん大事なのは人間としての尊厳」。新しく知った言葉は「退路を断つ」…あえて後戻りできない状況に自分を追いこむという意味をさす。どのような気持ちの変化があったかは、後々自分の立場に気づくということです。

(1C男子)

『勇気ってなんだろう』（江川招子著）を読んで

僕はこの本を読んで、勇気の本当の意味を考えさせられました。どんなに反抗が多くても強くても、正義を貫いて発表する所に熱いなかを感じました。

また、僕も自分の正義を貫いて行こうと思いました。

（2 A男子）

『13歳からの論理ノート』

（小野田博一著）を読んで

この本を読んだことで考え方と矛盾のない論理が前より理解できたかなと思いました。

～だから～だというつなげかたは説得の土台がなければいけないというのが分かった。

本の中の問題は、とても勉強になると思った。

（2 C男子）

『いのちをはぐくむ農と食』

（小泉武夫著）を読んで

農業を継ぐ人が減ってきている。その中で、農業を活性化させようと、農民食堂などがあることがわかった。

スーパーなどの賞味期限などの処理により、毎日300万人ほどの食べ物を捨てているのは、もったいないと思ったし、食べ物をもっと大切にしたいと思った。

（3 B女子）

朝の読書の時間は短いですが、限られた時間で集中して読んでいる様子がうかがえました。

6月中は朝の読書がありませんが、空いた時間を上手に使って、もう1冊読んでみましょう。

『人生はニャンとかなる。』

（水野敬也、長沼直樹著）を読んで

いろいろな偉人の名言がたくさん載っていて、人生勉強になり、元気をもらえるような本でした。

つかれている時や悲しい時もこの本を読むと明日も頑張ろうという気持ちになります。

1ページおきに載せられている猫の写真も

いやされました。（2 B女子）

『農業という仕事 食と環境を守る』

（大江正章著）を読んで

数ある職業の中で、農業を選び、収益につなげるためにはどうしたらよいか、また、新規参加者を増やすために農業をどのようにPRするかということを考えさせられ、自分が将来農業をするときには、周りの人たちといっしょに自分たちからおもしろさを発信していきたいです。（3 A男子）

『世界の国 1位と最下位』

（眞 淳平著）を読んで

世界にはいろいろな税金があるんだとわかりました。

（3 C男子）

この本を読み、その国の得意分野と苦手分野があり、それを他の国で支え合っていることがわかった。

視野を広くする必要があることに気付かされた。

（3 C男子）

お知らせ

テスト前の開館時間繰り下げについて

6月27日(月)から1学期期末テストが始まります。

図書館では、テスト前の1週間は開館時間を30分繰り下げます。

17:30まで使えますので、学習場所として活用してください。

期 間 6月20日(月)～6月24日(金)

開館時間 10:30～17:30